

女性研究者研究活動支援事業（連携型）

（実施期間：平成 26～28 年度）

代表機関：名古屋大学（総括責任者：松尾 清一）

共同実施機関：名古屋市立大学、豊橋技術科学大学

プロジェクトの概要

愛知の女性研究者支援を牽引してきた名古屋大学、名古屋市立大学、豊橋技術科学大学が連携し、さらに連携企業等として、トヨタ自動車、愛知中小企業家同友会、名古屋市、愛知県の協力を得て、「AICHI女性研究者支援コンソーシアム」を構築する。女性研究者の上位職登用及び研究力向上を図るため、女性研究者リーダーシップ・プログラムや研究力強化セミナー等を実施するほか、連携企業と女性研究者データベースの構築や女性研究者インターンシップを導入する。本事業を通して、これまで各機関で行ってきた女性研究者支援の仕組みを地域全体へ発展拡大させるとともに、産学官連携により我が国の未来を切り拓く女性研究者リーダーの育成を目指す。

（1）評価結果

総合評価	目標達成度	取組	取組の成果	実施体制	実施期間終了後の取組の継続性・発展性
A	b	a	s	a	a

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

（2）評価コメント

女性研究者支援において豊富な実績とノウハウを有する代表機関が連携の牽引役となって、共同実施機関である 2 機関における女性研究者活躍促進の基盤づくり、女性研究者の採用及び養成を推進するための仕組みづくりに貢献するとともに、女性研究者がさらに活躍できるよう代表機関自らの基盤を一段と高めており評価できる。今後も女性研究者の採用、養成を図る取組を継続、発展させ、特に上位職（教授、准教授）に就く女性研究者の増加を図ることを期待する。

- ・ **目標達成度**：3 連携機関全体の女性教員在籍比率及び採用比率、女性研究者の研究成果向上がいずれも目標を上回り達成されたことは評価できる。しかしながら、女性研究者の上位職（マネージメント層）への登用率は目標を大きく下回っており、目標達成に向けた各連携機関のガバナンス強化に期待する。
- ・ **取組**：3 連携機関が協働して、「女性研究者リーダーシップ・プログラム」、「広域メンターシップ」、女性研究者データベース構築、大手自動車メーカーとのインターンシップ・プログラム、多様なロールモデルの提示等、女性研究者の研究力強化やキャリアパス支援等に関する様々な特色ある取組を実施したことは評価できる。
- ・ **取組の成果**：代表機関の強いリーダーシップにより、共同実施機関の意識啓発が格段に進み、これまで代表機関が実施してきた教員の女性限定公募が共同実施機関へ普及し、目標を上回る 5 名の女性教員が採用されたことは高く評価できる。また、研究支援員の配置、女性研究者を研究代表とする共同研究助成制度、「広域メンターシップ」等の取組により女性研究者の研究

業績が目標を上回り大きく向上したことは高く評価できる。今後は、各連携機関における女性上位職教員（教授、准教授）の増加を期待する。

- **実施体制**：3連携機関の学長のリーダーシップの下、事業推進体制として「連携型推進協議会」を創設し、テレビ会議等を活用し定期的に合意形成と情報共有を進めたことは評価できる。さらに、愛知県の行政、産業界を巻き込んだ「AICHI 女性研究者支援コンソーシアム」を構築したことは評価できる。今後の愛知県全域への取組の普及、拡大を期待する。
- **実施期間終了後の取組の継続性・発展性**：実施期間終了後も各連携機関は自主経費により予算を確保し、取組を継続しており評価できる。また、代表機関においては、実施期間終了後に取組を継続するため、「女性リーダー育成支援基金」、「ジェンダー平等支援基金」の特定基金を新設し外部資金獲得を図っており評価できる。